

2023.4.9 統一地方選挙

2023統一地方選挙、皆様のご協力により前半戦が終わりました。

生活者の政治を進めます

青木 マキ
(ネット青葉)

神奈川県議会議員選挙におきまして、14,953 票をいただき、当選を果たすことができました。多くのみなさんご支持、ご支援を頂きました。

地域政党神奈川ネットに気持ちを寄せていただき、青木マキに投じていただいた1票1票を無駄にせず、地域から生活者の政治を進めて参ります。

2023統一地方選挙 前半戦結果報告

選挙区 候補者名 得票数 (定数/候補者数) 順位 投票率(%)

■ 県議選

選挙区	候補者名	得票数	(定数/候補者数)	順位	投票率(%)
横浜市青葉区	当 青木マキ	14,953	(4/7)	4	43.58
川崎市宮前区	渡辺あつ子	10,375	(3/4)	4	42.14

■ 政令市議選

選挙区	候補者名	得票数	(定数/候補者数)	順位	投票率(%)
横浜市青葉区	三浦紀子	8,588	(7/10)	8	43.72
横浜市都筑区	平田いくよ	5,199	(5/9)	8	43.51
川崎市宮前区	大西いづみ	3,691	(9/14)	11	42.30
相模原市南区	下久保まさこ	2,724	(18/28)	21	46.05



4月の放射線量測定は、4月13日に実施しました。心配していた黄砂の飛散は、自覚症状が出るほどではありませんでしたが、笛田公園からの富士山の眺めは、頂上付近の輪郭がわずかにわかる程度で、青く晴れた空は空ではありませんでした。とは言え、樹々の緑は新緑になる前の一番きれいな頃、ノエンドウにはもう英が付いている！

ネット事務所(大船)・鎌倉中央公園・笛田公園の測定値は、下記のとおり、この間ずっと低めで推移しています。福島県のホームページを見ると、4月13日の福島市(福島第一原発から北西63km)の環境放射能測定結果(暫定値)は0.12μSv/h、いわき市(南南西に43km)は0.06μSv/hです。12年前のこの美しい季節に、来る日も来る日も空間線量を気にしながら暮らしていたことを私たちは忘れてはなりません。最長60年に制限してきた原発の運転期間の実質的なことを盛り込んだ「GX脱炭素電源法案」が衆議院で審議入りしています。エネルギー危機を口実に原発推進に大転換してよいわけがない。この法案は廃案に！

測定場所	地上 5cm	地上 1m
	(単位:μSv/h)	
ネット鎌倉事務所裏	0.022	0.037
ネット鎌倉事務所表	0.034	0.037
中央公園子どもの森トイレ前緑地	0.040	0.041
中央公園ハーブ園奥草地	0.020	0.025
中央公園しし石手前公園の小川	0.023	0.029
笛田公園クスノキの下	0.033	0.025
笛田公園あずまや手前緑地	0.019	0.014

「GX脱炭素電源法案」に反対！

保坂れい子(ネット鎌倉/市議)

災害時における学校給食実施体制の構築を

くにかね久子(大和市民会議/市議)

大和市の学校給食は、1959年2月より小学校で開始され、1973年4月より中学校で完全給食を開始するなど、県下ではいち早く取り組んできました。子どもの貧困問題がクローズアップされる中、一日二食でも栄養バランスの良い食事をとることのできる給食の意義は大きいですが、災害等の不測の事態に備えた学校給食実施体制の整備(給食施設の防災対策、給食再開までのバックアップ体制構築等)をしている自治体の割合は、わずか33.4%にとどまるのが2021年3月文部科学省の報告で明らかになりました。県内川崎市では、中学校給食事業を開始する際、市とPFI事業者が災害対策



を実効性あるものにするための協定を締結しています。被災した児童生徒が日常の学校生活を取り戻す一助になることから、学校給食の早期再開に向け災害時における学校給食実施体制の構築について大和市へ調査を行います。単独調理校施設を活用した災害支援拠点として長期保存可能な食材の備蓄と、災害時には調理員が参集し、炊き出し等被災者支援が迅速に行えるよう既存の施設を活用した体制の構築を求めます。

市民の声で動いた
プラごみアクションプログラム！

県議会

だより

佐々木ゆみこ(ネット宮前/県議)

神奈川県はプラスチックごみゼロ宣言をしています。そのための施策の目玉はワンウェイプラの削減でした。市民の方と、プラスチックごみをゼロにするにあたり、施策の1番目には発生抑制が無ければゼロにはならないと、3年以上行政意見交換を継続し、常任委員会でも議論をしてきました。

3月議会では、4月からのプラスチック資源循環推進等計画(プラごみゼロ宣言アクションプログラム)が発表されました。今計画の施策の基本的な方針として、発生抑制の取組みが最も重要であることが明記され、次いでリユース・リサイクルを進めるとなりました。さらに熱回収するのはやむを得ず焼却する場合となっています。世界的には熱回収はリサイクルには含まれていませんが、国や県など現状リサイクル率に熱回収も含めていることも良しとしない方向が示されたことは、この間の活動や議論の大きな成果であったと考えます。軽量で衛生的なプラスチック全般を使用しない生活に戻すことは不可能と考えますが、なるべく使わず、使用するプラス



編集後記

一定以上の収入がある75歳以上の医療保険料引き上げを盛り込んだ健康保険法などの改正案が19日の参院本会議で、審議入りした▼現役世代だけでなく、全ての年代で社会保障制度を支え合う「全世代型改革」の一環だが、年金収入が年153万円を超える人が、保険料上げの対象になり、75歳以上の約4割に相当する▼しかし、現役並みの年入が153万円というのはあまりに低い。だが実際に非正規女性の平均給与は162万3000円(2021年)だ。今回の保険料の見直しもどうかと思うが、それにしても、給与全体の底上げを図る施策が何よりも求められている。

(C・M)

神奈川県ネットは、
地域政党です。
生活の課題は
政治に直結しています。
国の政党が、地方の政治まで
コントロールするのではなく
多様な地域政党が政策を競い
住みやすいまちをつくる
社会をめざします。



今月の神奈川ネット

■第2回運営委員会：4/27(木)